

## 5.進め方について

今後のスケジュールを明確にすべきという意見がありました。

沿線住民への事細かな情報提供を求める意見、幅広い意見の把握や反映などの方法についての意見がありました。

### 5-1 これまでの経緯について

これまでの経緯についてのご意見を頂きました。

外環計画に対して「これ以上の放置は怠慢である」といった意見、35年前の計画内容とその検討過程についての質問や意見がありました。

また、最近の動きに対する懸念や質問がありました。

#### 【意見例】



行政も、これ以上の放置は怠慢であり、公共の福祉に対する背信行為です。  
(その他多摩地区在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年5月)



いろんな問題があるにせよ三十年も前から計画されていていまだに着工もされてないのは常識的に見ても異常です。  
(その他道府県在住の方から電子メールで頂いたご意見 平成14年10月)



昭和41年決定以来 社会状況の変化をどう把握し、原案をどう見直したら良いと考えているか。その間にその地域に家を建て移り住んだ人々が少なくな  
い筈、都が計画を無為に放置したことで皆が迷惑をこうむっている。計画決定  
段階で地域の人々との話し合いがなかったのではないか。  
(はがきで頂いたご意見 平成13年7月)



当初の計画から30年以上経過した今日、急に計画を具体化しようとするのは  
なぜか。  
(三鷹市在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年6月)



何十年も凍結状態だった計画が今なぜ。しかも国勢悪化の現状から見ても納得  
できません。  
(三鷹市在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年12月)

## 5-2 今後のスケジュールについて

今後のスケジュールについてのご意見を頂きました。

スケジュールについて、やるやらないをはっきりしてほしい、やるとすればいつ頃から着工していつ頃できるのか、といった意見や慎重に進めるべきとの意見、短期集中工事を希望する意見などがありました。

また、意見を聞きながら進めていくことについて「時間がかかりすぎる」といった意見もありました。

### 【意見例】



計画決定から工事完成までのタイムスパンがそれぞれの段階ごとに何年くらいか、総年数がどれくらいなのかを知りたい。

(世田谷区内での相談所で頂いたご意見 平成14年11月)



長期間の意見を聞くのも良いとは思いますが、時間がかかりすぎると思いません。

(練馬区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年12月)



地方のくだらない道路に回す財源をどんどんつぎ込んで10年以内の開通を目指してほしい。

(神奈川県在住の方から電子メールで頂いたご意見 平成14年9月)



計画が確定した場合、どのくらい先に立ち退かなければなくなるのか。

(練馬区内での個別説明会で頂いたご意見 平成14年3月)



私が最も知りたいのは、結論だ。やるのか、やらないのかははっきりして欲しい。また、いつまでに結論を出す気なのか。方向性だけでもわからないのか。今の状態のままだと、動きようにも動けない。

(練馬区在住の方から電話で頂いたご意見 平成14年10月)



将来にいろいろ計画がありますので、やるなら早急に計画を進めてほしいです。

(練馬区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年6月)



一日も早く計画を決めて欲しい。今後の計画が立てられないので困っている。

(練馬区内での相談所で頂いたご意見 平成14年10月)



すぐそばですので関心は高いです。すべての事に通じますが、便利になればその分どこかにしわよせは必至です。長期的な大きな視野で考えても人の欲望は限りないので、関係者の方々、ゆっくりお考え下さるよう熱望します。

(練馬区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年7月)

## 5-3 新しい検討方法について

新しい検討方法に基づく進め方についてのご意見を頂きました。

### 5-3-1 / 情報の共有について

「詳細図、具体計画を早く示してほしい」など、情報の積極的かつ定期的な公開・提供を求める意見、沿線住民への事細かな情報提供を求める意見などがありました。

#### 【意見例】



たたき台のパンフレットは極めてアバウトで、もう少し具体的でないたたき台にはならないのでは。これを具体的なものとして示す意思があるのか。

(調布市内での説明会で頂いたご意見 平成13年5月)



ルート・構造の詳細図、具体計画を早く示してほしい。

(三鷹市内での相談所で頂いたご意見 平成13年6月)



「情報の共有」をうたっているのですから、住民に必要な情報・資料はきちんと提供すべきです。

(杉並区在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年5月)



私たちの地域に対する情報が不足している。

(世田谷区内での個別説明会で頂いたご意見 平成14年5月)



意見を聞くばかりではないか？もっと具体的なものを示して意見を聞くべきだ。

(調布市内での相談所で頂いたご意見 平成14年10月)



めったに遠出をしないために、情報がありません。料金所、サービスエリア、ガソリンスタンドなどで、チラシを分かりやすい所でいただけたらと思います。

(埼玉県在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年5月)



この35年間で地元に対する広報活動が非常に少ない。これからは地元に対する事細かな情報や方針を多く示してほしい。

(練馬区内での説明会で頂いたご意見 平成13年6月)



事業者、沿線住民、利用者、権利者がすべて同じ情報を持った土台の上で進められるよう、情報共有、公開の原則を徹底して欲しい。

(神奈川県在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年12月)



計画のできるだけ初期の段階から常時、事業の情報を流すべきだと思います。

(三鷹市在住の方からはがきで頂いたご意見 平成14年9月)



配布された資料は、あまりにも一般的。会場の後方に計画地図の当該部分くらいは、配布すべき。住民への説明資料としては、極めて不十分、不親切だった。

(杉並区在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年5月)



国・都では外環の建設は既定の路線としており、住民の反対を恐れ、情報を小出しにしているのではと疑う。

(三鷹市在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年5月)



情報公開については、住民が考えている欲しい情報と、役人が考えていることは異なると思う。

(その他多摩地区在住の方から電話で頂いたご意見 平成14年10月)

### 5-3-2 / 意見の把握について

「きめ細かく説明する機会を設け、住民意見を集約してほしい」といった意見や沿線住民との十分な話し合いを求める意見、一般の利用者の意見も聞くことを求める意見、広域的な範囲で考えるべきとの意見などがありました。

また、個別相談を行うなど意見の把握方法への意見もありました。

#### 【意見例】



実際に土地をとられる世帯を中心に詳しい説明をしてもらいたい。  
(杉並区在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年5月)



きめ細かく説明する機会を設け、住民意見を集約してほしい。  
(世田谷区内での説明会で頂いたご意見 平成13年6月)



意見を言えるのはいいと思うが、具体的に決まっていないため、このような相談所を開いても意味がない。  
(調布市内での相談所で頂いたご意見 平成14年10月)



今後の仕事のこともありますので、決まったら早急に個別に相談にのってほしいと思っています。  
(練馬区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年6月)



車の所有や運転の有無を調べているが「車を使っていないから自動車道路に反対しているのだ」といった短絡的ないし恣意的な結論付けはしないでほしい。  
(練馬区在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年6月)



反対者の意見だけでなく一般の利用者の意見も聞いて下さい。  
(練馬区在住の方からFAXで頂いたご意見 平成14年5月)



反対の声は当然多い区間とは思いますが、目立たないけど賛成の人もいること多いと思いますから早く作ってよりよい東京の環境を作ってください。  
(千葉県在住の方からホームページに寄せられたご意見 平成14年10月)



住民らの反対意見は少数かもしれないが、行政側は少数が痛みを伴う場合、それを何よりも尊重すべきである。  
(武蔵野市在住の方からコメントで頂いたご意見 平成13年5月)



地元住民の意見、思いを大切に計画の作成を望みます。  
(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成14年3月)

### 5-3-3 / 意見の公表・反映について

意見を集約する方法についての意見や住民の意見の公表を求める意見、意見の反映方法についての意見などがありました。

#### 【意見例】



遅々として進まない主な原因(どの地区で何が原因で進まないか、など)や計画沿線住民の反対意見などの具体例などが知りたいところです。それに対し補償内容や計画推進側の対応などが不透明で、なにがどうなっているのかわからないということが実情です。

(千葉県在住の方から電子メールで頂いたご意見 平成14年10月)



話し合いから、結論が出るとは思えないので、ゴールを決めて話し合いをすべき。

(練馬区在住の方から電話で頂いたご意見 平成14年10月)



このような会場で出た意見に対し集約する方法があるということで理解していいのか。またそれはどのような方法なのか。

(練馬区内での説明会で頂いたご意見 平成13年6月)



「たたき台」への意見はほぼ出揃ったので、これらを反映した具体案を早急に作成すべき。

(練馬区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年12月)



必要性から検討するというのであれば、必要性がないという結論が出たため、整備中止とするという結果でもいいのではないか。

(コメントカードで頂いたご意見 平成13年6月)

### 5-3-4 / 新しい検討方法の進め方について

新しい検討方法の進め方に対して「計画決定の前段階から広く意見を聞くというのはいいいことだ」とする意見、客観的なデータの提示や話し合いのルールを求める意見、進め方についての要望・提案の意見などがありました。

#### 【意見例】



計画決定の前の段階から広く意見を聞くというのはいいいことだ。

(練馬区在住の方から説明会で頂いたご意見 平成13年6月)



反対される人の意見は様々な観点から意見をのべられていますが、賛成される方々の意見が少ないように思われました。これも説明不足が原因だと思いません。

(練馬区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成13年12月)



都市計画を進めるに当たってはある程度は社会優先で実行されるべきと誰もが理解できるはず。地元住民の方々へは、今以上に暮らしやすさの提供を確保することを約束し、誠意をもって接することで理解してもらう以外ないでしょう。

(その他23区在住の方から電子メールで頂いたご意見 平成14年9月)



計画を立てたら、一部の人が反対だからと立ち止まるのではなく、国民のため毅然として事業を進めるべきだ。(三鷹市内での相談所で頂いたご意見 平成14年11月)



様々な視点からの客観的データを提示して「対話型計画づくり」を徹底的に行ってほしい。

(三鷹市在住の方からコメントカードで頂いたご意見 平成13年6月)



市民の目線の高さに常に立って、賢明に素早く使命感を持って、一日も早く完成させられたい。

(世田谷区在住の方からはがきで頂いたご意見 平成14年10月)